

令和7年10月8日

第14号



玉工通信

〒 311-3501 茨城県行方市芹沢1552
TEL 0299-55-0138 FAX 0299-55-3454
<http://www.tamatsukuri-th.ibk.ed.jp>



9月26日(金) 撮影



たまこう行事予定

10月1日(水) 衣替え、1h~2h(始業式等)
3h~(通常授業)

10月3日(金) 創立記念日

10月19日(日)~21日(火) 2年修学旅行(沖縄)

10月22日(水) 修学旅行代休、校外学習(1・3年)

10月24日(金) 防災避難訓練

10月28日(火) 中間考査日程発表

9月26日(金) 表彰式

工業研究部

橋本 威吹	令和7年度 第25回	茨城県高等学校電気工事コンテスト	優勝
羽生 柊也	令和7年度 第25回	茨城県高等学校電気工事コンテスト	準優勝
羽生 柊也	令和7年度 第24回	関東甲信越地区 電気教育研究会 主催 電気工事コンテスト 山梨大会	優勝
橋本 威吹	令和7年度 第24回	関東甲信越地区 電気教育研究会 主催 電気工事コンテスト 山梨大会	準優勝
胡 鵬	第20回	若年者ものづくり競技大会 電気工事職種	銀賞



小沢瑚々奈 2025ロボットアイデア甲子園東京都大会 大田区長賞

鈴木 実紗 2025ロボットアイデア甲子園東京都大会 大田区産業振興協会長賞



9月26日(金) 終業式



ウェイトリフティング部

村上 煌輔
令和7年度全国高等学校総合体育大会
ウェイトリフティング競技大会第7位



9月26日（金）終業式 学校長講話

皆さん、こんにちは。

本日をもって、令和7年度前期の授業が終了となります。

今年の夏(6月から8月)の日本の平均気温は、平年を2.36度上回り、1898年の統計開始以来、最も暑い夏となりました。8月5日には群馬県伊勢崎市で41.8度という国内歴代最高気温が観測され、猛暑日や40度以上を記録した地点数も過去最多となりました。

世界に目を向けますと、2023年7月には世界平均気温が観測史上最高を大幅に更新し、国連のグテーレス事務総長は「地球沸騰化」という表現で警鐘を鳴らしました。自然環境への影響が懸念される中、私たち一人ひとりが健康を守るためにどう行動すべきかを、真剣に考えていく必要があると痛感しております。

では、前期を振り返りたいと思います。

夏季休業前にもお話ししましたが、4月に私は皆さんに4つのことをお願いしました。「約束と時間を守ること」「迷ったときには一度立ち止まること」「困っている友達がいたら先生に相談すること」「お互いを認め合うこと」です。これらを実践できたかどうか、ぜひ振り返っていただきたいと思います。重要なことは、できたことはさらに伸ばし、できなかったことは原因を見極め、改善につなげていくことです。

一方、本校生徒の皆さんは大いに活躍し、数々の誇るべき成果を挙げました。

電気工事分野では、第20回若年者ものづくり競技大会で全国準優勝を果たし、さらに令和7年度第25回茨城県高等学校電気工事コンテストでは優勝と準優勝を独占しました。加えて、第24回関東甲信越地区電気工事コンテスト山梨大会においても優勝と準優勝に輝き、優勝された3年電気科の羽生さんは、11月に徳島県で開催される全国ものづくり大会への出場が決定しています。

また、ウエイトリフティング部は、一年生ながら関東大会、全国総合体育大会(通称インターハイ)の双方で入賞を果たしました。さらに、IBARAKIドリーム・パス事業では、応募総数857件の中から、電気科3年生の課題研究「究極の焼き芋をつくりたい！ AI焼き芋製造機の開発・研究」が最終選考のベスト16に選出されました。実に1.9パーセントという狭き門を見事突破したことは、素晴らしい快挙です。

加えて、2025ロボットアイデア甲子園においても、3年電気科の小沢さんが全国大会出場を決めました。これらの成果は、日々の努力と研鑽、そして仲間や先生方との協働の賜物であり、心より賛辞を贈ります。学年ごとにも着実な成長が見られました。1年生は、来年度から所属する学科が全員第一希望で決定したとのこと、大変喜ばしい限りです。自らが選択した学科で、存分に専門的な学びを深めてください。2年生は、電気科の橋本さんが、来年開催される若年者ものづくり競技大会全国大会への出場権を獲得されるなど、コンテストや資格取得をはじめ様々な挑戦で成果を挙げ、着実に力を高めています。

そして3年生は、進路決定という大切な時期を迎えています。仮に就職試験において一回目の挑戦が実を結ばなかったとしても、それは「縁がなかった」と受け止め、気持ちを切り替えて次の企業に挑戦していただきたいと思います。皆さんを必要とし、待っている企業は必ずあります。

最後に、学習成績は如何でしょうか。この後通知票が渡されると思いますが、この前期を振り返り、成果と課題を整理したうえで、後期にさらなる飛躍を遂げてくれることを心より期待し、終業式の挨拶といたします。



9月26日（金）終業式 小沢 生徒会長あいさつ

皆さん、おはようございます。

今日で前期が一区切りし、明日から秋休みに入ります。秋休みの日数は少ないですが、この数日間は心と体を休めるとともに、自分自身を振り返る大切な時間にしてください。

努力してきたことを振り返り、後期に挑戦したいことを考えてみる、そんな有意義な休みにしてほしいと思います。

そして、後期からは新しい生徒会が活動をスタートします。新しい発想や工夫で、学校の伝統を守りながら、学校をより良くしてくれることを期待しています。

短い期間ですが、風邪や怪我に気をつけて生活を送ってください。

9月26日（金）終業式 生徒指導部長講話

1. 薬物乱用の現状と防止への対応について

規制されている薬物の一つに大麻があります。大麻の所持、使用、売買による検挙数は年々増加傾向にあります。令和7年になり、茨城県で8月末までに検挙された少年は、高校生4人を含む9人となっています。入手経路は、知人や友人から手に入れたケースも多いようですが、インターネットで入手するケースが5割近くを占めており、XやテレグラムといったSNSでやり取りが行われている現状があります。大麻は麻薬及び向精神薬取締法により、営利目的以外であっても7年以下の懲役となります。

大麻の所持、使用、売買は犯罪行為です。絶対に手を出さないようにしてください。もし断らなければならない場面に遭遇したら、①「はっきり、きっぱり」断る、②話題を変える、その場から離れる、③相談する、このいずれかの行動が取れるようにしてください。

2. 他者とのかわりについて

先ほど大麻の入手経路としてSNSの話をしました。このSNSは本来、何のためのものでしょうか。SNSでは自らの取り組みをアップロードすることで、他者からの評価や承認を得ることができる一方で、誰かを誹謗中傷し、傷つけることもできます。単に連絡をとったり、情報共有をしたりする上では非常に便利なツールです。しかし、使い方を間違えると相手にうまく伝わらず、関係が崩れてしまうことがあります。

これはSNSに限ったことではありませんが、人と良い関係をつくるためには、相手が何を考えているのか予想する必要があると思います。人間関係がうまくいかないと言う人は、相手の考えを理解しようとしながら、丁寧に接してみてください。ここで話したいことは「SNSによる誹謗中傷をしないこと」ですが、日常生活も同様に、自分勝手にならず、思いやりを持って生活していきましょう。

3. 問題行動等の指導件数について

令和7年度9月現在の指導件数は7件であり、例年に比べ、約半数となっています。これは多くの皆さんが、部活動や資格取得、生徒会活動や就職活動等に対して、熱心に取り組む、問題となるような行動を取ることなく、前向きに生活してきた結果かと思えます。10月から後期が始まります。前期に心がけてきたことを忘れずに良い後期を送れるようにしていきましょう。

指導となった生徒たちの多くも、自らの未熟さに気づき、しっかりと反省した態度を取ることができました。また、個別に話をすると、こちらの話をよく聞き、こちらの考えを理解してくれました。後期になっても、大麻、喫煙や飲酒、SNSでの誹謗中傷、バイクでの暴走行為など、だめなことはだめです。大きなことだけでなく、状況によっては細かな注意や指摘を受けるかもしれませんが、その場の態度や言動が乱暴にならないように、落ち着いて話を聞き、自らの行動を振り返り、改めるようにしましょう。

10月1日（水）

始業式

生徒会役員認証式



10月1日（水）始業式

新生徒会長あいさつ

みなさん、こんにちは。

本日、新生徒会会長に就任させていただきました、櫻井景斗です。

まずは、生徒会選挙で信任くださった皆さん、生徒会会長という大役を任せてくださった生徒会メンバーに心から感謝申し上げます。

また、前生徒会の先輩方、お疲れさまでした。先輩方には多くのことを学ばせていただきました。学んだことを最大限に生かし、より良い学校生活を皆さんがおくれるよう、新生徒会の活動を精一杯頑張っていきますので、今後とも温かい目で見守ってください。

先ほど申し上げた通り、私は、この学校に在学する全ての生徒及び教員の方々の学校生活をより良いものにしたいと思っています。それを実現するためには、皆さんの協力が必要不可欠です。

皆さんと力を合わせ、一つひとつ課題を乗り越えていくことで、より素晴らしい学校を作り上げていきましょう。

一年間どうぞよろしくお願いいたします。

